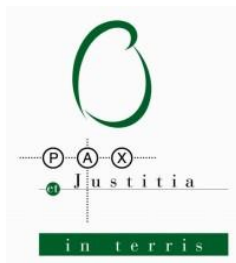


CATHOLIC DIOCESE OF NAGOYA
2-6-35 AOI HIGASHI-KU
NAGOYA, 461-0004 JAPAN
TEL :81-52-935-2223
FAX :81-52-935-2254
EMAIL:curia@nagoya.catholic.jp



カトリック名古屋教区
461-0004 名古屋市東区葵 2-6-35
電話 :052-935-2223
ファックス:052-935-2254
Eメール:curia@nagoya.catholic.jp

2021年1月29日

小牧教会、押切教会、守山教会
信徒の皆さま

3小教区の共同宣教司牧体制について

教区司教 松浦悟郎

＋主の平和

今年の復活祭後に行われる人事異動では、新たに3つのエリアが宣教司牧体制となります。皆さまの所属する小牧教会、守山教会、押切教会の3小教区には、下記のように2人の司祭、1人の助祭がチームとして関わることになりました。

共同宣教司牧チームメンバー

平田政信神父、鄭有喆神父、早川和彦終身助祭

この共同宣教司牧体制は以下のような形になります。

- ① 共同宣教司牧は、司牧者側の協力体制で、各小教区はこれまで通りそれぞれが責任をもって共同体づくりと宣教の使命を果たしていくこととなります。ただ、司祭側がチームとなって一緒に関わっていることから、小教区の壁をこえて協力し合うこと、たとえばキリスト教入門や聖書講座、黙想会、子どもや青年のための企画などを協力して実行しやすくなります。
- ② 司牧チームメンバーの3人は、これまでの主任司祭、助任司祭のような関係ではなく、すべて主任司祭と同じ役割と権限を持つ対等なパートナーとなります。司祭のみに与えられている結婚手続きなどの特別な許可や秘跡に関すること以外は、助祭も同じ立場です。たとえば、必要ならどの小教区の宣教司牧評議会にも同じ立場で出席し、その場で信徒とともに決定もできます。ただし、チームの合意が必要となるような重要事項については、その場での決定を保留することもあります。
- ③ 司牧チームは、各小教区への司牧方針と役割分担などを決めていきます。2人の司祭の居住は、平田神父は押切教会に、鄭有喆神父は小牧教会になり、早川助祭は自宅から通うこととなります。3人は、それぞれに担当の小教区を決めたとしても、最終的には各小教区の司牧に対する責任はチーム全員にあります。そのためにも定期的にチームミーティングを開き、小教区の現状や課題の共有をする必要があります。
- ④ チームの中ではコーディネーターを決め、その司祭が教区司教との窓口、チームミーティングの司会を務めます。主任ということではないので、チームの中で定期的に交代することもできます。

この共同宣教司牧は、出発点として司牧者側（司祭・助祭）からの取りくみになっています。信徒の皆さんには戸惑うことも出てくるかと思いますが、司牧チームの皆さんとよく話し合いながら小教区に与えられた使命を果たすようお願いいたします。

感謝のうちに